

第3期岩美町地域創生総合戦略

I 子どもを産み育てられるまちづくり

【基本目標】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
企画	出生数	58人 (R元)	66人 *各年1人増	63人 50人	未達成	国全体で少子化の傾向に歯止めがかからず、本町においても過去最低の出生数となった。引き続き子育て等の各種施策の周知を行う。	64人		65人		66人
企画	合計特殊出生率	1.64 (H29)	1.98 *各年0.04増	1.86	—	※鳥取県未公表	1.90		1.94		1.98

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
企画	結婚組数	累計79組 (R2~R5)	年20組 *R5の組数 (20組)を維持	20組 20組	達成	結婚を考える方への支援に取り組むと共に、結婚後に町外へ転出する世帯もあるため住みよい町づくりをすめ転出抑制につなげる。	20組		20組		20組
子未	子育てひろば利用回数	年21.6回/ 人	年48.0回/ 人 *前年比6.6回増	年28.2回/ 人 16.1回/人	未達成	令和7年1月から本庄体育館解体工事に着手し、敷地内使用に制限があったため来館者が減少し、目標を達成することが出来なかつたと推察する。令和7年度及び令和8年度においても児童センター(仮)整備に伴う敷地内利用制限が予定されているため、令和9年度に目標達成となるよう利用者ニーズの把握等に取り組む。	年34.8回/ 人		年41.4回/ 人		年48.0回/ 人
教委	イクボス研修講師派遣数	累計4件 (R2~R5)	累計16件 *各年1~2件	1件 1件	達成	目標は達成したが、町内事業所等の自発的な取組を促進するため、継続して講師派遣の積極的な利用について声掛けを継続していく。	1件		2件		2件

【各年度】上段:目標値、下段:実績値

II 住んでみたい、住み続けたいまちづくり

【基本目標】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
企画	社会減少数	年27人減 (R2～R5 平均)	年11人減 *各年4人減	年23人減 63人減	未達成	転入数が大幅減となったことが影響し、未達成となった。転入促進及び転出抑制に、共に取組んでいく必要がある。	年19人減		年15人減		年11人減
企画	転入数(外国人除く)	年252人 (R2～R5 平均)	年260人 *各年2人増	年254人 217人	未達成	R5年度の転入数256人から大幅な減少となり未達成となった。前年度と比較して県外からの転入はほぼ横ばいだったが、県内からの転入が大幅減となった。	年256人		年258人		年260人
企画	転出数(外国人除く)	年279人 (R2～R5 平均)	年271人 *各年2人減	年277人 280人	未達成	R5年度の転出数258人から大幅な増加となり未達成となった。転出抑制のため、住みよい町づくりに取り組む。	年275人		年273人		年271人

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
商工	観光客の入込数	年396千人 (R4)	年412千人 *前年比約4千人増	年400千人 年449千人 (R5)	達成	コロナ禍後の観光需要の回復、インバウンドの増加などにより、想定を大幅に上回る数の入込客数となった。	年404千人		年408千人		年412千人
企画	県外からの転入者 (岩美町に住所を有したことがある者) *アンケート結果による。	年41人	累計180人 *各年45人	年45人 年50人	達成	子育て支援や起業支援、Uターン奨励金などUターンを促進する施策の周知を引き続き行っていく。	年45人		年45人		年45人
企画	県外からの転入者 (岩美町に住所を有していない者) *アンケート結果による。	年102人	累計420人 *各年105人	年105人 年89人	未達成	都市部での移住相談会などで県外者へのPRに取り組む。	年105人		年105人		年105人
企画	関係人口の創出・拡大を意図するイベント・交流会の開催数	年9回	9回 *R5の件数を維持	年9回 年12回	達成	コロナ禍期間中のような移動制限がなくなったことで、各種イベント等を開催することができた。	年9回		年9回		年9回
企画	空き家活用情報システム登録物件数	累計35件 (R2～R5)	累計40件 *各年10件	10件 13件	達成	目標は達成しているが、賃貸を希望する入居者が多いのに対して売却のみを希望する所有者が多い傾向にあるため、登録物件の更なる掘り起こしが必要と考える。	10件		10件		10件

【各年度】上段:目標値、下段:実績値

Ⅲ 希望を持って働けるまちづくり

【基本目標】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
企画	住民満足度 (水産業支援対策) *アンケート結果	79.3% (R元)	85.7%	—		—	—	—	—	—	85.7%
企画	住民満足度 (農林業支援対策) *アンケート結果	61.8% (R元)	65.0%	—		—	—	—	—	—	65.0%
企画	住民満足度 (商工業支援対策) *アンケート結果	71.3% (R元)	76.9%	—		—	—	—	—	—	76.9%

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
農林	新規漁業者数	累計16人 (R2～R5)	累計20人 *各年5人	年5人	達成	新規研修生は目標を達成したが、そのうち途中で2名が下船した。引き続き、町や漁協、県の漁業相談員とも連携し、新たな漁業者の確保につなげるよう就業相談や情報・魅力発信など雇用機会の創出に取り組む。	年5人		年5人		年5人
農林	町内漁協所屬船の漁獲高	年3,957百万円 (R2～R5平均)	年4,115百万円 *前年比約40百万円増	年3,997百万円 年4,018百万円	達成	主要品目であるズワイガニ(雄)は水揚げ量の減少に伴い漁獲高が減少したが、その他の品目で昨年度を上回る実績があったことから漁獲高が増加した。	年4,036百万円		年4,076百万円		年4,115百万円
農林	新規就農者数(補助金受給者)	累計0人 (R2～R5)	累計2人 *R6～9累計	年1人 1人	達成	地域おこし協力隊として就農を目指して活動していた隊員が就農し、目標達成となった。	年0人		年0人		年1人
商工	町内企業の新規雇用者数(正規雇用)	累計55人 (R2～R5)	累計60人 *各年15人	年15人 年17人	達成	人手不足を背景に正規雇用が進んでいると推測される。	年15人		年15人		年15人
商工	町内の新規起業家数 *商工会調べ	累計20件 (R2～R5)	累計20件 *各年5件	年5件 年7件	達成	地域特性を活かしたサービスのほか、これまでの経験を活かして独立して起業するケースが増加傾向にある。業種としては、飲食・宿泊業、小売業、福祉・医療業などであった。	年5件		年5件		年5件
税務	過疎地域における固定資産税の課税免除申請を行った事業所数	累計2件 (R2～R5)	累計4件 *各年1件	年1件 年3件	達成	実績 製造業1件、建設業1件、縫製業1件	年1件		年1件		年1件

【各年度】上段:目標値、下段:実績値

IV みんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

【基本目標】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
企画	住み続けたいと思う住民の割合 *アンケート結果	75.1% (R元)	83.0%		—	—	—	—	—	83.0%

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	達成度	検証	R7	達成度	R8	達成度	R9
企画	地域創生チャレンジサポート 推進補助金の取り組み件数	2件	3件 *各年2～3件	未達成	1件はR6年度が最終年度であった。 地域の活性化に繋がる取り組みに活用で きるよう、制度の見直しを検討する。	2件		3件		3件
				達成	R5年度の平均人口は10,913人であった が、R6年度は10,776人と137人の減と なった。 また、一人当たりの排出量がR5年度は 141kgであったがR6年度には135kgと6 kg減少した。 人口(平均)R5 10,913人 R6 10,776人 一人当たり排出量 R5 141.208kg R6 135.022kg	年1,507t		年1,473t		年1,457t
総務	住宅の耐震化率(一般住宅)	44.1% (R5)	47.0% (R6)	未達成	町広報への記事の掲載や、集落に向いて 説明会を実施するなど制度の周知に取り 組んだが、未達成となった。 令和7年度より、制度の拡充・新規メニュ ーを追加し、耐震化の促進を図る。 ※令和7年度以降の目標は、旧耐震基準の うち耐震性を有しているとして想定される推計 値を加算して設定(岩美町耐震改修促進計 画より)	47.0%				
				達成	新たに1集落が結成し目標達成となった が、残り2集落にも結成に向けて働きかけ を行う。	95.2%		100.0%		100.0%
総務	自主防災組織率	85.7% (R5)	R8までに 100%	達成		90.5%				
				未達成		90.5%				
健福	認知症サポーター養成講座受 講者	累計2,039 人 (R2～R5)	累計2,440人 *各年約100人増	未達成	岩美中学校1年生、岩美町民生児童委員高 齢者部会を対象に実施。例年は岩美高生も 対象としているが、日程が調整できず未実 施となった。引き続き、認知症になっても 住みやすい町になるよう、この養成講座を 通じ、認知症への理解を深めていく。	2,240人		2,340人		2,440人
				達成		397人		402人		407人
健福	高齢者サークル登録者数	累計387人 (R2～R5)	累計407人 *各年5人増	達成	登録者数の増え方を見ると、高齢者の二 人に合った取り組みだと思われる。既存・ 新規サークルの活動維持のため、広報での 紹介を行い、新規会員登録を促す。	397人		402人		407人

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	検 証	R7	達成度	R8	達成度	R9
住 生	特定健診受診率	42.8% (R5速報 値)	56.0%	48.0% 43.1% (R6速報 値)	未達成	未受診者のうち、約5割が通院有の方であるので、みなし健診をさらに推進することが必要と考える。	51.0%		54.0%		56.0%
総務	各種申請・手続きオンライン 化件数	累計29件	累計41件 *各年3件	3件 8件	達成	行政改革の取り組み項目に位置づけ、目標を達成できた。今後も分野をひろげ引き続き拡大を図る。	3件		3件		3件
子 未	保育所児童登所システム保 護者アンケートによる満足度	なし	R8年度までに 3.0	2.5 未実施	未達成	システム運用開始が令和7年1月となり、システム操作の保護者周知期間を確保する必要があったため令和6年度はアンケート未実施。令和7年5月実施予定。	2.8		3.0		3.0
総務	岩美町公式LINEアカウント 友だち登録件数	759件 (R5)	1,360件	1,000件 1,225件	達成	町広報や各種印刷物にQRコードを掲載するなど、登録件数増に向けた取組を行った。登録の更なる拡大に向け、アンケートを活用して利用者が求める情報の発信に努める。	1,120件		1,240件		1,360件

【各年度】上段:目標値、下段:実績値